

令和 2年度

事務事業評価表 ( 令和元年度 の実績評価)

記入年月日  
令和 2 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠, etc.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 main columns: ①事務事業の概要 and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with multiple columns for ①手段, ②対象, ③意図, and various indicators (活動指標, 対象指標, 成果指標) over time.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing 投入量 (事業費) の推移 with columns for 30年度, 01年度, 02年度, and 期間限定総投入量.

Table showing 事業費の内訳 with columns for 01年度事業費実績 (千円) and 02年度事業費 予算 (千円).

事務事業名	名勝桜川剣道大会事業	事務事業No.	20401000069	所属課	スポーツ振興課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？					
昭和38年教育活動の一環として、青少年の健全育成と、スポーツを通じて友好を深めるとともに武道振興の発展を目的に旧岩瀬町で開始された。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？					
普段試合に出られない選手にとって貴重な試合経験の場となっており、大会規模も比較的大きく、今後も継続してほしいという要望が出ている。					

【See】 2. 評価の部 \*原則は事前評価。

評価項目	
現状維持	① 政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 大会を開催することにより、少年団・中学生における剣道の普及が図られるとともに、体力の向上と技術練磨を身につけることは、生涯スポーツ活動の振興、スポーツをする機会の充実に結びつく。
有効性	② 公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称)
	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 少年団・中学生の剣道大会を開催し、スポーツの普及やスポーツをする機会の充実に図ることは、市が行なう事業として妥当である。
公平性	③ 成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない 参加チームを増やすことにより、より一層高い技術を持つ少年団、中学校を招くことができ更なる技術の向上、コミュニケーションの輪を広げられ成果を上げられることが考えられるが、大会日程を考慮すると現状では不可能なため向上の余地はない。
効率性	④ 廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有 少年団、中学生がスポーツ活動をする場が削減されることは、意図の一つである技術練磨を身につける機会が減り、技術の向上、青少年育成の妨げになる。
公平性	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 具体的手段、事務事業名 剣道大会は、名勝桜川剣道大会のみである。
公平性	⑥ 事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 市主催の事業であるが事務の半分は主管団体が行い、大会運営も管理者が行っている。
公平性	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？)
	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 教育活動の一環として行われており、主管団体が参加費を徴収して大会運営費に充当しているため妥当である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性 (次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																		
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	名勝桜川剣道大会は旧岩瀬町で行なわれていた大会であり伝統がある大会である。しかし、少子化の影響もあり全体規模は縮小傾向にある。																		
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																		
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																		
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">向上 維持 低下</td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加	向上 維持 低下	○							
成果	向上 維持 低下	コスト																		
		削減	維持	増加																
向上 維持 低下	○																			
(6) 事務事業優先度評価結果		成果優先度評価結果 ⑤																		

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> A A: 継続 (現状維持) C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B B: 継続 (改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/>